スポ	米工業宣	等専門学校	交 開講年度	平成28年度	(2016年度)	授業	利日	時事英語	į	
<u> </u>		जित् य। <u>जि</u> त्य			(2010十/文)		17 🗀	ᄁᄼᄼ	1	
		0474			TAIDE ()		6D. / \224r	<u> </u>		
科目番号 授業形態		0174 			科目区分		般/選択			
					単位の種別と単		修単位:	1		
開設学科		制御情報	过子科		対象学年		4			
開設期		後期	+cn====+ 15.W		週時間数 2 を配布する。A4サイズのファイルを用意す			7±== 15.W		
教科書/教	数材	デキスト 用します		においてフリント に繋がるものは不		イ人のファ-	イルを用	意すること	.。群書:授業	甲に必ずり
担当教員		金城 博為	さ							
到達目	標									
1. 簡単 2. 和洋 3. 英文 4. 論理	な英語を用い 新聞記事の記事を辞書を辞書を 記事を辞書を辞書を辞書を	ハた指示や課 一般的相違点 を用いて読ん ひのある英文	構義を聞いて概要を 気を指摘でき、新聞 いで、その概要を図 てを構成することが	捉えることができ 記事の語彙や表現 にまとめることが できる。	る。 を理解できる。 できる。					
ルーブリ	リック									
			理想的な到達レ		標準的な到達レ	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目	1									
評価項目										
評価項目										
		 頁目との関] 係					1		
教育方法		スロしのは	J IVIV							
概要 授業の進	め方・方法	2. 最新 3. 英語 授業では 出席は授 毎回授業	「の科学技術・産業」 「圏に見られる論理」 は原則として英語の 受業の最初にとるの 後の初め30分程度!	分野や国際問題な 的な英文の構成法 みでおこなう。よ で、遅刻者は授業 英会話活動を行う。	って日頃から英語を 終了後に理由を報告 。	を読みすす	「める。	ーーー	0	
 注意点		受け身的	のに知識を得ようと	<u>せず、自ら学びと</u>	<u>る姿勢を持つこと。</u>					
	. 									
[文表]	<u> </u>	T _v m	122.44.4-122			\H = \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
		週	授業内容			週ごとの到	<u> </u>			
		1週	授業の説明、課題		- 4 604					
		2週	英会話活動、課題	. , - ,						
		3週	英会話活動、課題	.の特徴 2						
		4週	英会話活動、課題							
	3rdQ	5週	英会話活動、英作 て)	作文構成法につい						
		6週	英会話活動、課題 グ1	カル・リーディン						
		7週	英会話活動、課題解説⑤、クリティカル・リーディン							
		8週	グ2							
後期		9週	英会話活動、課題解説⑥ 英会話活動、課題解説⑦							
	1			毎記≣台 (ラ)						
					幼生 マブガクン					
		10週			納法、アブダクシ					
			英会話活動、英作ョンについて)	文 2 (演繹法、帰	納法、アブダクシ					
	4thO	10週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ	ティブ・リーディ					
	4thQ	10週 11週 12週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説⑨、クリエイ	ティブ・リーディ					
	4thQ	10週 11週 12週 13週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ング2	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説⑨、クリエイ 解説⑩、英字新聞	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3(タイト					
	4thQ	10週 11週 12週 13週 14週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ル) 英会話活動、課題 ル)	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説⑩、英字新聞 解説⑪、英字新聞	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3(タイト					
	4thQ	10週 11週 12週 13週 14週 15週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ング2	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説⑩、英字新聞 解説⑪、英字新聞	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3(タイト					
		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 文会話活動、課題 文会話活動、課題 文会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、英字新聞 解説®、英字新聞 解説®、英字新聞	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3(タイト					
モデル:		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ル) 英会話活動、課題 ル)	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、英字新聞 解説®、英字新聞 解説®、英字新聞	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3(タイト					
		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 文会話活動、課題 文会話活動、課題 文会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説⑩、英字新聞解説⑪、英字新聞解説⑪。 E 目標 学習内容の到達	ティブ・リーディ ティブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4				到達レベル	授業週
		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ル) 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説⑩、英字新聞解説⑪、英字新聞解説⑪。 E 目標 学習内容の到達	ティブ・リーディ ティブ・リーディ の特徴3 (タイト)の特徴4	きる。			到達レベル 1	授業週
		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ル) 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、英字新聞 解説®、英字新聞 解説® 室目標 学習内容の到達! 英語のつづりとき	ティブ・リーディ ティブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4		発声でき	₹ る 。		授業週
		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ル) 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説® を目標 学習内容の到達と英語のでづりとき	ティブ・リーディ ティブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4 目標 音との関係を理解で	倣しながら	発声でき	₹ る 。	1	授業週
		10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 ング1 英会話活動、課題 ング2 英会話活動、課題 ル) 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説⑩、英字新聞 解説⑪、英字新聞 解説⑪ 荃目標 学習内容の到達! 英語のつづりと記 英語の標準的な! 英語の発音記号?	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模	倣しながら 。			1	授業週
	コアカリニ	10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 文学 (注) 英会話活動、課題 文学 (注) 英会話活動、課題 大会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 学習内容	文2 (演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®を受害のである。 東語の一次を表語の一般である。 フェゾンなど、	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴 3 (タイト の特徴 4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模 を見て、発音できる	倣しながら 。 音変化を認	こ識できる	5.	1 1 1	授業週
分類	コアカリニ	10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	英会話活動、英作ョンについて 英会話活動、課題 英会話活動、課題 文グ2 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文2 (演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®を受害のである。 東語の一次を表語の一般である。 フェゾンなど、	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴 3 (タイト の特徴 4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模 を見て、発音できる 語と語の連結による	倣しながら 。 音変化を認	こ識できる	5.	1 1 1	授業週
分類	コアカリョ	10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	英会話活動、英作ョンについて) 英会話活動、課題 文学 (注) 英会話活動、課題 文学 (注) 英会話活動、課題 大会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 学習内容	文2 (演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®を要するのである。 薬語ののである。 英語の発音記号を表語の発音記号を表語の発音記号を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴 3 (タイト の特徴 4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模 を見て、発音できる 語と語の連結による	倣しながら 。 音変化を認 正しく理解	認識できる	る。	1 1 1	授業週
モデル <u>:</u> 分類 基礎的能	コアカリニ	10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	英会話活動、文作ョンについて 英会話活動、課題 英会話活動、課題 文グ2 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文 2 (演繹法、帰 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、クリエイ 解説®、グリエイ 解説®、グラ新聞 解説®、英字新聞 解説®、英字新聞 解説の、英字新聞 解説の 学語のでである。 英語ののでである。 英語の発音記号を リエゾン・文においてにおいてにおいてにおいてにおいてにおいてにおいてにおいてによっています。	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模 を見て、発音できる 語と語の連結による ける基本的な強勢を	倣しながら。 音変化を認 正しく理解 ンを正しく	:識できる : : : : 理解し、	る。 売すること 音読する	1 1 1 1 1 1	授業週
分類	コアカリニ	10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	英会話活動、文作ョンについて 英会話活動、課題 英会話活動、課題 文グ2 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文2(演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®、英語の一次である。 英語の一様ではいる。 英語の発音記号。 グロボックを表現である。 文における基本によっている。 文における基本によっている。	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模 を見て、発音できる 語と語の連結による ける基本的な強勢を 的なイントネーショ 的な区切りを理解し	倣しながら。 音変化を認 正しく理解 ンを正しく 、音読する	認識できる 詳し、音説 理解し、	る。 売すること 音読する ごきる。	1 1 1 1 1 1	授業週
分類	コアカリニ	10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	英会話活動、文作ョンについて 英会話活動、課題 英会話活動、課題 文グ2 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題 英会話活動、課題	文2(演繹法、帰解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、クリエイ解説®、英字新聞解説®、英字新聞解説®、英語の一次である。 英語の一様ではいる。 英語の発音記号。 グロボックを表現である。 文における基本によっている。 文における基本によっている。	ディブ・リーディ ディブ・リーディ の特徴3 (タイト の特徴4 目標 音との関係を理解で 発音を聴き、音を模 を見て、発音できる 語と語の連結による ける基本的な強勢を 的なイントネーショ 的な区切りを理解し 00語程度の語彙を 5	倣しながら。 音変化を認 正しく理解 ンを正しく 、音読する	認識できる 詳し、音説 理解し、	る。 売すること 音読する ごきる。	1 1 1 1 1 1	授業週

			+***		<u>-</u>		12	
			中学校で既習の文法				3	
			高等学校学習指導要 習得する。	要領に示されている	ろレベルの文法事項	や構文を	3	
			日常生活や身近な記りとした発音で話す きる。	話題に関して、毎分された内容から必要)100語程度の速度 要な情報を聞きとる	ではっき ことがで	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。				2	
			説明や物語などのなように音読ができる		腹の速度で聞き手	に伝わる	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報 を読み取ることができる。				2	
		英語運用能 力の基礎固	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、 100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。				2	
		め	母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場 面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。				3	
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。				3	
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。				4	
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を 把握できる。				3	
			自分や身近なこと及 200語程度の簡単な			ついて、	4	
評価割合			·					
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	2	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	1	.00
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	1	.00
専門的能力	12 2,12.1		0	0	0	0	0	1
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0)